

生物多様性に関する取組について

1 小平らしい生き物の調査事業について

平成30年度小平市いきいき協働事業の協働相手である特定非活動法人 NPO birth より、「小平らしい生き物の調査事業」報告書（資料2-②）のとおり報告を受けた。

2 市民参加型生き物調査事業について

(1) 目的

市民参加型の生き物調査、小平市のエコロジカルネットワークの研究、生物多様性の普及啓発及び「小平市生き物マップ」の作成を通じて、生物多様性の保全及び持続可能な取組を推進することを目的とする。

(2) 事業期間

契約締結日から令和2年3月22日まで

(3) 業務内容

①市民参加型生き物調査

専用募集フォームにより、下記表の調査期間中に市民参加型の生き物の調査を実施する（例、夏季1回・秋～冬にかけて1回の計年2回）。情報の収集については、写真付きの生き物情報及び目撃情報を募集し、小平市内の生物分布情報を明らかにする。本調査を実施するための企画立案、専用募集フォームの作成を協議し進める。

項目	内容
調査期間	契約締結後から令和2年1月31日の間で行う。
調査範囲	小平市内全域
参加対象者	小平市民
調査対象	市民に馴染みのある生き物を「植物」、「鳥類」、「哺乳類・両生類・爬虫類」、「昆虫類」から7～8種程度抽出し、指標種として選定する。選定にあたっては、東京都レッドリストのカテゴリーで「絶滅危惧Ⅱ類」以上に判定されている生き物を出来る限り避ける。
専用募集フォームの作成	ア 調査事業を周知するチラシについては、A4サイズ、カラー1ページ程度で作成する。 イ 調査の手引きについては、A4サイズ両面、カラー4ページ程度で作成する。 ウ 調査票については、A4サイズ、1ページ程度で作成する。

## ②小平市のエコロジカルネットワークの研究

研究の範囲は小平市全域とし、研究結果について、A4両面5～10枚程度にまとめる。また、生き物マップに研究結果を可能な範囲で反映する。

## ③生物多様性の普及啓発

生物多様性に関わる講座若しくは自然観察会を行う。

## ④生き物マップの作成

市民参加型生き物調査及び小平市のエコロジカルネットワークの研究結果を活かし、反映した内容で下記表のマップを作成する。

項目	内容
小平市生き物マップ	市民参加型生き物調査の結果を活用し、A3サイズ両面カラーで20,000部作成する。
GISを活用した生き物マップ	G I S（地理情報システム）を活用し、生き物情報をまとめたマップを作成する。

## 3 その他の取組について

### ・森のカルテづくり

「市民による森のカルテづくりガイドブック」に基づき、令和元年度は、平成29年度及び平成30年度に実施した小川町1丁目特別緑地保全地区の森の調査結果をまとめ、「森のカルテ」として刊行する。

### ・ホテルの夕べ30回記念事業

令和元年度は、ホテルの夕べが30回目の実施となるため、当日はアマチュアハワイアンバンドによる演奏を行うほか、小平ほたる会の記念誌発行を支援する。

### ・小川用水における生き物調査

小川用水への分水元である新堀用水胎内掘保全工事の実施に伴い、市内の広い範囲の用水路の流水が止まるため、平成30年度に、工事前の用水路に生息する水性生物の実態を調査した。令和元年度は、工事後の実態調査を行う。